



# 龍谷大学校友会岐阜県支部 設立30周年記念

RYUKOKU UNIVERSITY  
ALUMNI ASSOCIATION  
GIFU CHAPTER

## ◆ 第1部 ◆ 記念式典 13:30-



2023 10.22 日

13:30~17:00

[受付] 13:00から

本願寺岐阜別院 (西別院)  
岐阜市西野町3丁目1番地

YouTubeライブでの視聴も可能です

## ◆ 第2部 ◆ 記念講演

龍谷大学 心の講座 14:30-

龍谷大学学長 入澤 崇 氏

「人生の道しるべ ー豊かな心が育まれる生き方とはー」

### PROFILE

1955年広島県因島生まれ。龍谷大学大学院文学研究科博士課程単位取得満期退学。1990年龍谷大学文学部仏教学科に着任。ベゼクリク石窟壁画の復元事業や数多くの仏教遺跡調査に従事。

2004年から5年間アフガニスタン仏教遺跡調査隊の隊長を務める。龍谷ミュージアム館長、文学部長を経て、2017年4月に学長就任。専門は仏教文化学(アジア各地域における仏教の受容と変容を研究)。「仏教は果たして西にどこまで広まったか」といった国際的なテーマで研究を行っており、学長として大学経営の第一線で活躍。仏教の教えである利他の精神を育む教育の推進を第一に掲げる。主な著書に「ジャータカ物語」(本願寺出版社)、「西域-流沙に響く仏教の調べ-」(共著、自照社出版)、「大谷光瑞の構想と居住空間」(共著、法蔵館)など。



## ◆ 第3部 ◆

# アトラクション

龍谷大学吹奏楽部  
記念コンサート

16:00-

30th ANNIVERSARY CELEBRATION

定員 200名 事前に下記方法よりお申込みください。

返信葉書 または Googleフォーム からお申し込みください。

オンラインでご参加の方は、右の申込フォームよりお申し込みください。→  
返信葉書でのお申し込みは、対面でご参加される岐阜支部会員の方が対象です。

申込フォーム



入場無料

申込締切  
10.6(金)まで

[主催] 龍谷大学校友会岐阜県支部 [事務局] 岐阜市西野町3丁目1番地 本願寺岐阜別院内 TEL:058-262-0231 / FAX:058-263-7353

第3部  
16:00-

# 龍谷大学吹奏楽部 記念コンサート



全国随一の実力を誇る  
龍谷大学吹奏楽部によるコンサート  
～是非、生演奏でお楽しみください～

## 龍谷大学吹奏楽部

Ryukoku University Symphonic Band

龍谷大学吹奏楽部は1968年創部。1983年に、より高い音楽性・技術を目指し、若林義人氏を中心に指導体制を充実させた。1986年には佐渡裕氏指揮で全日本吹奏楽コンクールに初出場。1992年に若林氏が音楽監督・常任指揮者に就任。これまで全日本吹奏楽コンクールにおいて金賞11回、銀賞10回受賞。また、全日本アンサンブルコンテストにおいては、金賞7回、銀賞3回受賞。21世紀の“響宴”に複数回に出演するなど輝かしい業績を誇ります。また、スイス・チューリッヒで開催される世界中から約80のバンド4,000名もの演奏家を集めた若者向け世界規模の音楽祭World Youth Music Festivalでは、日本で唯一招聘を受け、トップクラス部門において第1位を受賞した実績を持ちます。



指揮者 児玉 知郎 Tomoo Kodama

大阪府堺市出身。1995年大阪音楽大学卒業。1996年パリ・エコール・ノルマル音楽院クラリネット科にて審査員全員一致の一等賞で演奏家資格、1997年高等演奏家資格、1998年国家高等演奏家資格を取得し、首席で卒業。1999年同音楽院室内楽科にて審査員全員一致の一等賞で演奏家資格を取得すると共に、特別名譽賞を受賞し首席で卒業。在仏中より積極的にリサイタルを開催する一方、室内楽やオーケストラプレイヤーとしても幅広く演奏活動を行う。また、西日本を中心に後進への指導、コンクール審査委員を務める等活動の場を広げながら、現在はモダン楽器に加えクラシカル楽器(古典派の時代に使用された楽器及びレブリカ)奏者としても活躍中。1993年第8回欧日音楽講座にて、ピュッフェ・クランボン奨励賞受賞。1999年パリ国際音楽コンクールにて第1位、及び名誉賞受賞。クラリネットを故浜中浩一、本田耕一、ギィ・ドゥブリュ、ロメン・ギユイオの各氏に師事。室内楽をニーナ・バトルチェック氏に師事。現在、龍谷大学吹奏楽部コーチ、プレネール・クラリネットアンサンブル主宰、「プラスパラダイス大阪」コンサートマスター、テレマン室内管弦楽団ソロ・首席クラリネット奏者、相愛大学音楽学部非常勤講師、ピュッフェ・クランボン・ジャパン契約講師。